

藤岡幸夫 & 関西フィル ザ・ベスト・シンフォニー!

「指揮」藤岡幸夫 「管弦楽」関西フィルハーモニー管弦楽団

SACHIO FUJIOKA
KANSAI PHILHARMONIC ORCHESTRA
THE BEST SYMPHONY
BEETHOVEN
TCHAIKOVSKY

ベートーヴェン.. 交響曲 第5番 八短調
「運命」
チャイコフスキー.. 交響曲 第5番 ホ短調
op.64

op.67

究極の名曲に挑む!!
2つのナンバー“5”「運命」!!

2013 **9.1** (日) 2:00pm
A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円 (全席指定・消費税込)

ザ・シンフォニーホール

主催/朝日友の会、朝日放送 後援/朝日新聞社

ご予約・お問い合わせ

ABC チケットセンター
(ザ・シンフォニーホール内)
06-6453-6000
〒531-8501 大阪市北区大淀南2丁目

朝日販売サービスセンター
アスク プレイガイド
06-6222-1145
〒530-0005 大阪市北区中之島2-3-18
中之島フェスティバルタワー19階

前売場所
ABCチケットセンター(ザ・シンフォニーホール内) 06-6453-6000
アスク プレイガイド 06-6222-1145
チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 192-013]
ローソンチケット 0570-000-407 [Lコード: 54997]
CNプレイガイド 0570-08-9990
e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン・携帯)

※未就学児童のご入場はお断りいたします。*出演者、曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

3/24(日)発売

ABCの携帯サイトからもチケットが購入できます

メニュー
テレビ(関西)
ABC朝日放送
イベント



携帯電話から簡単アクセス!

環境に配慮した環境対応紙を使用しています

ザ・シンフォニーホールのホームページ <http://asahi.co.jp/symphony/> コンサート情報をはじめ、座席表やアクセスマップもご覧いただけます。

究極の名曲に挑む!! 2つのナンバー“5”、「運命」!! 藤岡幸夫&関西フィル ザ・ベスト・シンフォニー!

KANSAI PHILHARMONIC ORCHESTRA BEETHOVEN/TCHAIKOVSKY

あなたの大好きな交響曲は?と聞くと、ほぼ必ず名前があがるこの2曲。ベートーヴェンの交響曲第5番「運命」と、チャイコフスキーの交響曲第5番! 奇しくも、どちらもナンバー5! ザ・シンフォニーホールの最高の音響で、究極の交響曲(シンフォニー)をお届けする“ザ・ベスト・シンフォニー!”第3弾は、この運命的な2曲を一気にドーンとお届けします!!

今から約200年前の1808年に、この世で初めて鳴り響いたベートーヴェン「運命」。“運命はこのように扉を叩く”とベートーヴェンが語る、クラシック音楽史上最も有名なフレーズ“ダダダダーン”で始まり、第4楽章の神々しきメロディが、今も多くの人々を勇気付けている奇跡の傑作です。そして、その80年後に生まれたのが、チャイコフスキーの交響曲第5番。全楽章を通じて現れる“運命”のモチーフから、チャイコフスキーの「運命」とも呼ばれ、後期3大交響曲の中でも一際深く親しまれています!チャイコフスキーの十八番である甘く哀愁あるメロディに溢れ、第4楽章の堂々たる華麗なフィナーレでは、初めてこの曲を聴く方にも鳥肌が立つほどの感動が押し寄せることでしょう!

巨匠サー・ゲオルグ・ショルティの薫陶を受け、奇を衒わずに、曲の本質を掴み、音楽の感動を心の奥底へと染み渡らせる藤岡さんのタクト。今年、指揮デビュー20周年を迎える藤岡さんが、満を持して(!)、ザ・シンフォニーホールでは初指揮となるベートーヴェン「運命」と、チャイコフスキー「第5番」に、敢えて真っ向勝負で挑みます!! 名曲は、なぜ名曲なのか? 知ってはいても、何度も何度も聴くことで味わい深くなっていく、シンフォニーの世界へ飛び込みませんか!?

[指揮者] 藤岡幸夫 Sachio Fujioka (Conductor)

関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者。
東京生まれ。幼少よりピアノ、チェロを学ぶ。故渡邊暁雄の最後の愛弟子。サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務める。

慶応義塾大学文学部卒。日本フィル指揮研究員を経て90年に英国王立ノーザン音楽大学指揮科に入学。92年「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1994年ロンドンの夏恒例の名物「プロムス」にデビューし大成功を収めた後、海外オーケストラに数多く客演。

マンチェスター室内管弦楽団首席指揮者、日本フィルハーモニー交響楽団指揮者を歴任し、現在首席指揮を務める関西フィルハーモニー管弦楽団との公演は14年目を迎え、年間40回を超える同楽団との一体感溢れる演奏は、聴衆を魅了し高い評価を得る。

06年スペイン・オペラへのデビュー作となった国立オヴィエド歌劇場「ねじの回転」は、新演出オペラのベスト・パフォーマンス・オブ・ザ・イヤーとなる。

英シャンドスと契約、BBCフィルとCDを8枚リリース。関西フィルとはALMRECORDSにシベリウス交響曲全曲録音を進行中。2012年NHK大河ドラマ「平清盛」の劇中音楽の指揮を務めるなど、活躍の場は枚挙にいとまがない。2002年度渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。

公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>



[管弦楽] 関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイが2008年より首席客演指揮者を務め、2011年1月より楽団史上初の音楽監督に就任。2000年より正指揮者を務めた藤岡幸夫は2007年4月より首席指揮者に就任。2001年より常任指揮者を務めた飯守泰次郎は2011年1月より桂冠名誉指揮者に就任した。関西を代表するオーケストラの一つとして積極的な活動を展開。活動に明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとしてみます好評を博している。平成22年度大阪文化祭賞奨励賞を受賞。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>

